

### ALB(アルブミン)

血漿たんぱく質の約6割を占めるたんぱく質で、内蔵たんぱく質をよく反映します。血中半減期が長く血管外貯蔵量も大きいいため、栄養状態の変化に対する反応において鋭敏さに欠けます。

### RTP(rapid turnover protein)

血中半減期が短く、短期的なたんぱく質欠乏状態を反映します。栄養療法にも良く反応するので、栄養療法の効果を見るために用いられます。RTPにはTf(トランスフェリン)、PA(プレアルブミン)、RBP(レチノール結合蛋白)があります。



ALB,RTPは栄養アセスメントに重要な検査項目の1つですが、NSTカンファレンスでの症例でもALB,RTPが測定されていない事がしばしばあります(特にRTPは測定されている症例が少ないです)。低栄養状態が疑われる時にはALB,RTPの検査オーダーをお願いします。

ALBの検査オーダーは【生化学基本セット2(17項目)】又は【NSTセット1】、RTP(レチノール結合蛋白、プレアルブミン)は【NSTセット2】に含まれています。

※単体でオーダーされる場合は\*5生化学の項目より選択してください。

*1. 基本	*2. セット	*3. 緊急(病棟・外来)	*4. 緊急(救外・OPE室)
■ ■ 基本セット ■ ■			
生化学基本セット1(10項目)			感染症スクリーニングセット(RPR)
生化学基本セット2(17項目)			RPR定性
生化学基本セット2+グルコース			血液型セット
グルコース(血清)			輸血前検査セット
CRP			術前スクリーニングセット
CBCセット			NSTセット1
オートディフ			NSTセット2
目視像			NSTセット(便・尿)